

こども計画の理念について(案)

資料7

【キーワード案】

キーワード	理由・備考など
こども(たち) いこまっこ(変形)	計画の主体 権利の主体
おとな	こどもまんなかを実現するひとたち
そだつ	養育と教育の側面がある 親が子どもの心配をすることは当たり前 子どもの自主性に影響することもある 親ができないことを地域が補完できるといい 親も子ども当事者として育つ必要 (子どもを変えるために大人が変わる必要がある)
みずから	自主性・主体性
ひとりひとりが だれもが・みんなが	多様性 あなたも、というニュアンス
ともに	一緒に 互いの価値観を共有、理解 分断ではなく共生をめざす 誰かに押し付けない
つながり(る)	かかわりの表現
いきる	生きる(養育がなされ、生存できる) 活きる(活躍する、自己実現)
たのしく(しい)	楽しみながら乗り越える
しなやか(に)	生きる力の表現
ひろがる ひろげる	可能性の表現
かがやく	自己肯定感の表現
はばたく	自己実現の表現
ひびきあう	ともに、の変形(生駒は吹奏楽が強いので)
ひとしく	平等であること (こどもに限らず)全員が尊重される主体であること (前提として)貧困があってもなくても
おもいやり おもいやる	多様な価値観を互いに尊重する
みらい	こどもの未来 育つを前提とした将来
自分らしく(らしさ)	総合計画・教育大綱の理念の主語(整合性)

【理念例】

こどもと共に響き合い、ひとりひとりがいきるまち、生駒
ひとりひとりが希望を持てるまち 生駒 ～みんながこどもの応援団～
自分らしく、そだつ、かがやく、ひびきあう、こどもまんなかのまち 生駒
全てのこどもが未来を描けるまち 生駒